

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム七福神

作成日: 平成29年 3月 22日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	職員は、研修会等で「身体拘束をしない」ことを確認し、正しく理解をしている。だが、利用者や家族に向けて方針等を明文化した文章がなく、権利擁護に関する説明がなされているかの認識もできなかった。重要事項説明書に明記したりマニュアル等を作成するなどして利用者や家族へ十分な説明がなされることを望みたい。	利用者や家族に明文化し十分な説明をする	必要に応じて、家族に説明する・文章化して、明確にしておく	12ヶ月
2	10	意見箱は設置してあるが、記載する人がなく活用されていない。改めて懇談会など広く意見を聴く機会を設けたり、利用者や家族にサービスに対する満足調査を行うなど、意見を表出できる仕組みを作り、意見を反映させることが望まれる。	利用者ご家族の意見要望を聞く	利用者や家族にアンケートを実施する	6ヶ月
3	40	調査時の食事の場面では、テレビの音量が大きくて会話が少なく、職員が立ったまま食事介助をする様子がみられた。今後は、食事を楽しめる雰囲気づくりなど、ケアマニュアルの明文化や認知症介護の基本的なマニュアルの整備と職員への周知の徹底が望まれる。	食事を楽しめる雰囲気作りをする	食事中はテレビを止めて楽しく食事をすることに努める。カンファレンスで基本を周知していく	1ヶ月
4	26	独自のアセスメントシートの追記等の取り決めがないことや、介護支援経過記録の内容をサービス評価にどう反映させるか不明確であった。介護計画作成の手順を見直し、利用者の意向がより一層反映された計画作成を期待したい。	月1回の内部カンファレンスで職員と検討し、評価につなげ基づき、計画書を作成していく	1. いつ誰がみても経過が分かり易い記録に努める 2. 介護支援経過記録の記載について検討する。状態の記載も出来るだけ行っていく	12ヶ月
5					ヶ月